

都公中事 Kaihō

編 集 発 行

平成18年3月24日発行 第364号

東京都公立中学校事務職員会

代 表 戸上輝世(足立区立西新井中)

編 集 佐藤重雄(板橋区立加賀中)

連絡先 〒173-0003 板橋区加賀2-19-1
03(3964)1954

八木(八王子)吉野(清瀬)大川(葛飾)

平井(東村山)横山(江戸川)福田(足立)

森田(青梅)

～平成17年度東京都公立中学校事務職員会研究大会が開催されました～

平成17年度東京都公立中学校事務職員会研究大会が、平成18年2月10日(金)に目黒の東京都教職員研修センターにおいて開催されました。当日は、午前中227名、午後221名の方が参加し、都外からも100名以上の方が参加されるなど盛大な大会となりました。参加された会員の皆様、お忙しい中のご参加ありがとうございました。

午前中は開会式の後、前全国公立小中学校事務職員研究会会長で、現在、横浜市立谷本中学校長をされている神谷敏明氏から「学校運営の中核を担う事務職員の役割について」という演題で、ご自身の経験や現在の学校経営者としての立場から学校における事務職員の重要性や今後の事務職員のあり方などについて講演をいただきました。


午後は東京都教育庁福利厚生部福利課公務災害担当の方に地方公務員災害補償制度の概要についての説明などをお話しいただきました。その後、2分科会に分かれて研究発表が行われました。第1分科会は青梅市中学校事務職員会による「就学援助事務、やっていますか?」というテーマ、第2分科会は昭島市小中学校事務職員会による「学校事務と社会保険」というテーマで行われました。どちらの分科会においても時間が足りなくなるほど

活発な討論がなされ、発表テーマに対する参加者の関心の深さが窺えるものでした。

発表を担当された青梅支部と昭島支部の皆様、ご苦労様でした。

なお、一部の参加票に不備がありましたことを、誌面にてお詫び申し上げます。

長い間、本会の会場となった目黒の東京都教職員研修センターが閉鎖されることに伴い、次年度からは会場を変更しての開催となりますが、今後も多くの会員の皆様にご参加いただけるようお願い申し上げます。



後輩たちに贈る言葉

この春、ご勇退される会員の方に「後輩たちに贈る言葉」を寄せていただきました。ここにご紹介いたします。

36年間を振り返って

M市 S

昭和45年(1970年)4月に学校事務D(この年からA・D区分ができました)として採用されて以来36年間、小中学校の学校事務職員として勤務してきました。小学校3校18年、中学校4校18年です。地区も府中、田無(西東京)小金井、武蔵野市と4市を経験しました。関係の方々、大変お世話になりました。

振り返って見ますと、私も新規採用と同時に、右も左もわからないままいきなり小学校へ配属されました。現在のような配属前の研修はいつさいありませんでした。簡単な引継ぎがあっただけです。かなり無謀な配属方法であったと思います。その後学校事務に必要な研修が単発的に行われました。研修会場では、元気で、すこし都政のことがわかっていた方々が、これはおかしい、と抗議してくださいました。文学部出身だった私にはまぶしい光景でありました。そんな訳か、46年度から4月当初の研修が始まったと思います。

幸いだったことは、新規採用者が7名くらい同じ市に配属されたこと、また、多くの先輩事務職員と同じ学校のベテランの市費事務職員が助けて下さったことです。同じ市内に採用者が多かったのは、この時期能力認定を受けて23区や知事部局に転出される方が多かったからです。私の前任者も23区に出て行ってしまいましたので、わからないことがあると近くの学校の事務職員に助けていただきました。大勢いた仲間の方も数年の間に去り、最後まで学校で勤務したものは2名になってしまいました。

仕事をしていて一番悲しかったことは自分の知識の少なさでした。校務分掌が整備されていなかったため、異動の都度苦労がありました。基準といえるものは、あの本島通達のみです。かなり以前のことで、多摩事務の担当者に

よる研修会が開催されたとき、「学校の方は大変ですね。私たちは採用されたときは先輩の隣に座り、電話の受け答えから始めて、すべて隣で見ながら学びました。皆さんは一人ですものね。」といわれたことがとても印象に残っています。現在のような都教委の各種手引きやガイドブックが整備されるまでには時間が必要でした。この間、都や多摩地区の小中学校の事務職員会を立ち上げた先輩と引き継いだ会員の精力的な活動と、立場は違うけれども事務職員として地道な活動を担ってきた各種労働組合の努力は忘れられません。私は残念ながら力がありませんでしたので、一会員として両方の活動にささやかに参加させていただいたただけでしたが、とても感謝しています。

給与計算ひとつ取っても、手計算から電算化、さらにはパソコン入力支援システムの導入と変化がありました。勤務条件についても、夏休みの問題、係長選考(現在は主任選考)試験の開始、自己申告書、任用制度の変更、業績評価制度の導入、異動要綱の改正、勤務時間の変更等々がありました。さらに今年度の給与改定と諸制度の変更が追い討ちをかけています。

以前と比べると、研修の機会など、都教委や知事部局との距離が狭くなってきていますが、その分学校事務職員としての魅力もなくなりしました。残念な思いです。最近ひとつだけいいことがあるなと気づきました。それは再任用や再雇用等の第二の職場の門戸がわりと広いことです。定年制が延長されるまで、健康が許せば、多くの会員の方がこの制度を利用できるといいですね。自助努力ではありますが、そう考えずに、健康と生きがいのためと考えてみると悪い話でもなさそうです。

厳しい現況ではありますが、都公中事のますますの発展と、会員の皆様のご健康とご活躍を祈念します。

仕事への姿勢（問題解決の例）

T区 I

学校事務職の前は、商社会社の本社人事部人事課の職に就いていました。一年間の在籍でしたが本社・支社合わせて社員数千人の民間会社に勤務した経験が、その後の職業人としての私の姿勢に、大きく影響しています。

「効率的仕事の仕方」「経営的センス」「金銭感覚」「接遇」「創意工夫」「サービス」etc・・・

今、求められている学校事務職員の役割と認識も営利企業の民間会社では昔から当たり前のことでした。会社に給料表はありましたが、ボーナスは全社員が査定額の支給額・業績評価によるものでした。

学校事務の仕事に就き解ったことは、会社の総務課・経理課・人事課・管財課に渉る多種の仕事が職務であるということでした。

学務・庶務・給料・経理等は規則・条例に基づいた仕事であっても、運用という言葉もあることを知りこれには戸惑いました。

今、退職にあたり後輩のみなさまに、仕事上こういう問題解決策もありますよ、と、おこがましくも経験談を述べさせていただく機会を、東京都公立中学校事務職員会さまよりいただきました。

僭越ながら

《 例1：「ワークシートの作成」 》

少人数で、多岐に渉って間違いのない仕事をするには、どうしたら良いか？そう12ヶ月分のワークシートを作成して仕事に追われればなしという状態のないように、年間計画を立てるのです。

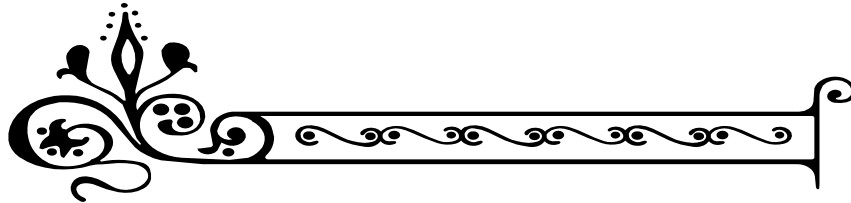
年間ワークシート（4月）

行事	入学式(日) 運営委員会会議(毎週金曜日) 教育会(日) 全校保護者会(日) PTA総会・歓送迎会(日) 離任式(日) 区・予算説明会(日) 前年度分支出命令書締切(日) 職員会議(日・日)				備考
	予算・経理・物品	人事・給与・旅費	福利厚生	学納金	庶務・PTA
上旬	校長・物品出納員・給与取扱者の変更に伴う届け(初) 前年度分交際費精算及び第1四半期分請求(2,19)(初) 入学式用消耗品・弁当等発注(1,5)(初) 前年度分諸帳簿整理及び最終帳(2~4) 3月分歳出予算整理簿出力(2) ファイリング等文書差し替え確認(2) 本年度分各帳簿・ファイル準備(1,2~4) 運営委員会で教材費確認(1)	区臨時職員就労証明書提出(2)(初) 転入新規採用職員異動関係書類確認・作成(7) 新規嘱託員関係(社会保険・通勤届等) 主事超過勤務・旅費実績入力(前月分を所定の日まで)(1) 3月分都費旅費請求(10日まで)(15) 旅行命令簿作成・記入(3) 教員現員調査 区講師(就労証明書報酬仕分書) 都定期昇給発令(初)	転入新規採用職員異動関係書類確認・作成(7) 財形貯蓄諸届(例月受付分)処理 新規採用職員の資格取得(上) 3月31日付退職者の諸手続確認 年度当初における資格取得手続き 財形貯蓄(例月受付分)処理 公立学校共済貸付金申込(4~3月の毎月1~15日) 共済貸付金額・一部繰上償還申出(3月を除く毎月1~14)	学納金自動払込申込書(1年生・編入生・転入職員)回収後郵便局へ提出(引き落とし開始日の1ヶ月前までに) 学納金データ入力 その他年度初めに必要な操作	コピーカウンターチェック 新規・転入職員関係事務(7)(初) 諸提出書類調査 通学証明書発行(8)(上) PTA現金出納簿作成(援助金決算を会計へ渡す) (毎日) 交換便收受 消耗品・備品管理 電話応対 校章等販売
中旬	予算関係事務(18) 通知予算額を請求内訳書に入力(29) 消耗品の在庫確認・補充 現金出納簿・郵券受払簿・タクシークーポン使用簿記入 物品発注・支払い(随時)	給与支払(給与明細書配布)(10日前後) 給与明細・マスターカード内容確認 講師基本報告書提出 講師報酬関係事務(17) 区職員旅費・超過勤務手当年間予算通知	公立学校共済組合現員調査 被扶養者の期限延長手続 被扶養者の認定・取消申告手続 都・区新規転入職員貸与と被服サイズ調査	給食費徴収金額報告	PTA総会
下旬	契約関係事務・支出命令書作成 年度予算計画	給与電算データインプット(2)(20日頃) 赴任旅費書類提出 前年度都旅費執行状況内訳提出		学納金自動受取による昨年度分教材費の打合せ 保護者への学納金のお知らせ配布 転出生の返金データ入力・手続き 転出生の現金による返金通	

《 例 2：学校納付金未納者の解決策 》

管理職から学納金は教員も職務として関わりがあると話して下さり、以降電話や三者面談時など督促の協力を得られています。事務は毎月 10・25 日前後の月 2 回の督促状を郵送します。その際教育委員会名を出し就学援助の方法も教えます。地域性もあるか

もしれませんが、事務・教員が連携して保護者ともまめに連絡をとることにより、未納者はなくなりました。紙面の都合上 2 例のみですが、仕事は創意・工夫と先を読む前向きな姿勢が大事です。



定年を迎えて

H市 Y

生い立ち

昨年の 10 月に上の弟を亡くしました。まだ 56 歳。肝臓癌で、1 年の寿命を宣告されていました。私自身 40 歳代のはじめ、胃癌のために胃を全摘しています。

人の命は本当に神のみぞ知るところです。はっきり言えることは、自分の命は、神様か仏様が分かりませんが自分以外のところの力で生かされているものだ、と。本来無い命ですから、心の底から周りのちみきりょう魑魅魍魎の神々に感謝せざるを得ないわけです。

私は 5 人兄弟の次男に生まれました。5 人とも男です。ただ長男と三男は、生まれて間もなく母親の栄養失調のため亡くなっていますから私が長男みたいなものです。中学を出るとすぐに日本光学（現在の Nikon）に工員として就職しました。日本光学を選んだ理由として当時、星を見ることにあこがれ、紙で作る望遠鏡しか持たない自分も正式な天体望遠鏡を安く購入できるかもしれない、という思いがありました。結局自分の給料は家に召し上げられ、望遠鏡を買うこともなく定時制高校を卒業した資格で、入都し現在に至っています。

山登り

就職して会社にも同期の者にも慣れ始めた、初めての大型連休の一日、大卒で同期に就職した人たちの音頭でハイキングが企画されました。たしか高卒者を含め 10 名前後が参加したと思います。中学までは家から出る機会が全くありませんでしたので、高尾山から相模湖に抜けるこのハイキングは本当に楽しいものでした。自分の身近な自然がこんなに美しいものだとはそのときまで知りませんでした。五月の連休のこの頃は木々の若葉が芽吹き、そのおいしい若葉を食らう昆虫の幼虫がたくさん発生し、その昆虫を餌とする小鳥が愛の巣の子供を育てる、自然界でも一番にぎやかで華やかな季節です。このハイキングで、すっかり自然に目覚めてしまいました。爾来、機会があると自分で登れる山に挑戦しています。特に事務職員会の全国大会に参加した時は、絶好のチャンスです。大きなザックを担ぎ、大会が終わるや否や近くの山に登ったものです。2 度の北海道は大雪山と利尻山に、秋田大会後は少し離れた早池峰へ、鳥取大会後は大山へ、義務制に来てからは、新潟の帰りに六日町から谷川連峰の清水峠の東電小屋に宿泊し朝日岳、笠ガ岳、白毛門を経て、土合へ下山等、懐かしく楽しかった日々が思い出されます。

音楽

いつのころからか、クラシック音楽を聴くようになりました。担任の先生が休まれ、音楽の好きな校長先生がたまたま授業を受け持った小学校のあのときからかしら。思いもよらぬことに、君はいい声をしているね、と校長先生に褒められました。何の取り柄もない自分が褒められることはまずなかったものですから、ひどく嬉しかった。その校長さんの影響もあって、少しずつ音楽を聴くようになりました。朝日ソノラマのペラペラのフォノシートで初めて有名な“運命”を聴いたときは本当に鳥肌が立つ程感動しました。高校に就職後、N響を聞きに行く機会がありました。そのときにその校長さんがいつまでも拍手をされていた姿が目にとまりました。本当に幸せそうな姿でした。

よく癒しの音楽などといって、ただ聞きさえすれば心が癒されるような安易なことがいわれます。しかし音楽は聴く気になってそれなりに真剣に対峙しなければ得ることも無いように思われます。自分が思い悩んでいるときに音楽を聴いても心に迫るものは経験上無いようです。自分に心のゆとりがあって始めて癒しも生きてきます。

仕事について

都に採用され、足かけ40年になります。その間2部の大学にも通わせてもらい、趣味に学業にと自分の時間を十分に使用し、ここで定年を迎えられることに、自分なりの満足感を持っています。

人とのつながりの社会です。自分の存在があるように、相手の存在をも正しく認識し、一人ひとりのやる気が発揮できる職場の環境作りが、一番大切なことと思われます。

事務職員会には何の貢献もできませんでしたが、会からは多くの有意義なことを教授されました。感謝をするとともに、今後もこの活動が妨げられることなく継続されることを望んでやみません。



私だけの35年間

N 区 Y

46年1月1日生まれの私が、就職したのは昭和46年1月1日でした。この数字の語呂合わせのような運命(?)が、調整3短、昇給、昇任、昇格にと、幸運の中での35年間の勤務となったのかも知れません。

「おまえは気が短いから、それだけは気を付けなさい」と、母親から諭されての就職でした。他人から何か言われると必ずそれに答えてしまう性格は抑えてもすぐに頭を持ち上げます。区の中学校事務部会に出席する時、「二人で出掛けられると電話が掛ってくるし困る。」と校長に言われたことがありました。「我々は、交換手ではないですから。」と断り、勿論出掛けました。4月の新任研修が終わり、朝会で「研修中にご迷惑をお掛けしました」と話すと、「研修の

成果を出してくれよ」との声。「事務職員の仕事は先生方との関わりで処理することがほとんどです。成果を出せるようご協力ください」と答えました。区で購入し学校に配付した物品には検査があります。理科の備品のときにはあいにく授業中。その旨検査員に話すと、「学校の都合ばかり聞いてばかりいられない。もう帰る。」と言うのです。「勝手に帰ればいいでしょう。」と答えました。この時は、教務主任が「まだ、若いから」と執り成してくれました。今の私なら検査しないで帰ろうものなら取り返しのつかなくなると思わせるような対応しています。

田舎で生まれ育った私は、他人と話すことが好きではなく、上手でもありませんでした。そんなことから学生時代のアルバイトも店頭で接客する職を選んだり、卒業後は家庭を回ってアンケートに答えてもらうものやっていました。何とかして答えてもらわないと収入にならないのです。余談になります

が、この時は時間を持て余す主婦業の方の心の奥を垣間見たような気がします。でも、この経験が後年少しずつ人と接するときに効果を現してきました。

最初の学校では、10分足らずの通勤時間ですから、帰宅しても夏など西日が暑くて。母校に聴講生として通い、教員免許を取得したのもこの頃のことです。

二校目は、荒れに荒れた時代の3年間でした。毎日、毎日これが学校か？と信じられないような勤務でした。この頃は夜間体育館に通いバドミントンを始めました。週2、3回はやっていました。

このことが、3校目の後半からの非常勤の公務員としての体育指導委員を務めるきっかけになりました。学校が新設校だったため、学校行事も職員総出で分担し実施していました。事務室での事務処理だけでなく、生徒とも接することが多く、PTAの皆さんとも関わりが増え、一番楽しく勤務できた学校でした。四校目の頃にはバドミントンラケットを持って、石川、福井、岡山などで開催される「全国都市職員バドミントン大会」に参加していました。これは、市区職員の大会なので、厳密にいうと私には参加資格はなかったのですが、本部に交渉し、他区の人たちと一緒に参加させてもらいました。

現任校は6年在職で退職になります。異動してきて始業式は無事に過ごしたのに、入学式の朝から急に腰痛。歩くのも苦痛で、階段の昇降など自分で情けなくなる状況でした。北アルプスの稜線を両膝靭帯の激痛のため人知れず涙を流しながら歩いたことを思い出しながら必死で通勤しました。おかげで、身体に障害のある方へのスポーツ指導に芽生えることになりました。事務室だよりではなく、「意先筆後」と題して、単なる事務連絡ではなく、自分の考えることなどを自由に書き、職員に読んでもらっています。風刺や駄洒落などをふんだんに入れています。おそらくNo.180ぐらいで終了となりますが、本校のみならず、少なくとも数人は楽しみに読んでくださっています。ありがたいことです。

平成12年、時の文部省は「スポーツ振興基本計画」を策定しました。その中に、当時一週間に何らかのスポーツを1回でもするという人の割合が、男女平均で37.2%だったため、これを平成22年ま

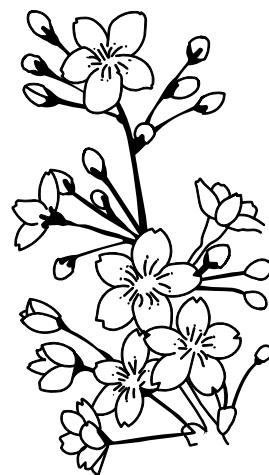
での10年間に50%までにしたいこと。そのために「総合型地域スポーツクラブ」を全国市町村に少なくとも1つは育成する。という目標が掲げられています。練馬区がその都市型としては初めて指定を受けモデル地区となり、その後6つの「総合型地域スポーツクラブ」立ち上げられました。私の関わっているクラブは年度で15、16、17と(夢は夜ひらくのように)tottoから助成金を受けて事業を活発に展開しています。「それって何？」という方に、「他世代・他種目・多目的のクラブです。」とお答えします。現在会員は小学生から高齢の方までいます。

私が学校事務職員になる時お二人の方からご忠告をいただきました。お一人は都の職員の方で、アルバイトの時訪問した方です。もう1人は、私の前任者です。お二人とも「学校には多職種の人がいて大変である。全てに真面目に考えているとノイローゼになってしまう。適当な部分が大事である。」と教えていただきました。

35年間無事に勤められたのはお二人のご忠告があったことはもちろんですが、職場外で別の分野に向けたことと、そこでの楽しい仲間の存在があったからです。退職してから何かを始めるのでは遅いと思います。

どこの学校でも職務内容には大差がないと考えられる故、あえて職務内容には触れませんでした。職務の遂行もちゃんとしてきましたよ。

長い間ご指導下さった諸先輩方、支えてくれた後輩の皆さんに、末筆ながらお礼申し上げ、お別れさせていただきます。



< 各委員会からの報告 >

調査研究委員会

昨年度から継続研究してきました「個人情報」につきまして、ようやくCD-ROMという形で会員の皆様に研究成果を明らかにすることができました。内容としましては、以前会員の皆様にご協力いただいたアンケートへの集計結果も掲載しております。また、条例のみならず、学校事務職員の視点で「？」と思うことに着目し、事故原因や対策に重点をおいて製作したつもりです。届きましたら、ぜひパソコンで見ただけだと幸いです。

なお、本CD-ROMは、経費の節減を最大限に心掛けたため、簡易包装を採用しております。CDラベルも未加工ですが、ご了承ください。

来年度は、新たな研究課題を設定し委員会活動に取り組む予定です。あらたに調査研究委員として一緒に活動していただける方、どうか各支部で選出してください。よろしく願いいたします。

研修委員会

平成18年1月27日(金)新宿区立大久保地域センターにおいて「任意継続組合員制度について」をテーマに実務研修会を開催いたしました。講師には公立学校共済組合東京支部 給付課資格係長山本 和子氏をお願いいたしました。参加者は70名でした。お忙しい中ご参加いただきました会員の皆様、ありがとうございました。

研修委員会の今年度の事業は全て終了いたしました。開催通知配布、PRにご協力いただきました支部長様、ご参加いただいた会員の皆様に感謝申し上げます。来年度も委員一同アイデアを出し合い研修会を検討して参りますので、ご参加くださいますようお願いいたします。

役員選出管理委員会活動報告

月日	項目	場所	内容
4月22日	会員名簿修正締切	選管委員長	各支部より
6月7日	第1回選管委員会	都教弘会館	「会員名簿」校正
7月27日	会員名簿発行		
2月16日	「役員の推薦について」	支部長会	

昨年度末に役員選出を行い今年度の事業を行っているところですが、依然、役員に欠員が生じております。今年度は選出年度ではございませんので、役員等選出管理規定第15条により選出を行うこととなります。ご協力をいただける方は、支部長様かお近くの役員にご相談いただきますよう、よろしくお願い致します。

広報委員会

会報第364号を発行いたしました。今回は、東京都公立中学校事務職員研究大会の報告を中心に編集いたしました。またこの春、ご勇退される会員の方から「後輩たちに贈る言葉」をいただきましたので掲載いたしました。また、「各支部の研修活動報告」は北支部、「仲間だけに教えて」は、三鷹支部にお願いいたしました。ご覧下さい。

当委員会は来年度より広報活動が、より一層の充実を図るため、会員の皆様にアンケートを実施いたしました。お忙しいところ、ご回答くださいますと、ありがとうございます。現在集約中ですが、その集計結果を参考にして会員の皆様に愛されるような会報にしていきたいと思っております。

【今年度の活動】

第360号	7月22日発行	定期総会 採用から一年経ちました他
第361号	10月11日発行	全国大会報告他
第362号	11月29日発行	小中都立研究大会 都立白鷗中学校他
臨時増刊号	11月29日発行	私の体験したディズニーマジック・感動を呼ぶサービス
第363号	1月6日発行	都公中事研究大会の案内他
第364号	3月24日発行	都公中事研究大会の報告 退職者からの贈る言葉他
「研究収録」	2月10日発行	都公中事研究大会 当日
小中高研究大会「記録集」	3月発行	
全事研「会報」	の発送	

〈 実務研修会「任意継続組合員制度について」開催される 〉

平成18年1月27日（金）新宿区立大久保地域センターにおいて実務研修会が開催されました。講師の方は、公立学校共済組合東京支部 給付課資格係長 山本 和子氏で、内容については、任意継続組合員制度についてでした。平成20年までの退職者急増期を前に、任意継続組合員制度についてご講義をしていただきました。

当日は、研修委員会の今年度最後の事業ということで70余名の出席者がありました。

内容については、最近の事例について、年金受給者の認定、国民年金第3号被保険者に関する事など、レジュメに沿って講義を受けました。

任意継続組合員の制度とは公立学校共済組合の手引きにも簡単に触れているだけなので、退職後の生活を考え、不利益にならないように、正しい選択をすることができる知識を深めていくことが必要だと強く感じました。

不明な点が生じた場合は、資格係に問い合わせてくださいとのことでした。

今回の研修会は、午後3時からの開催で、短時間でしたが内容の充実した研修会でした。

【支部の研究活動報告】

北 支 部

1. 北支部の紹介

北支部は、都費事務職員が19校・20名の配置となっており、20名のうち3名が再任用職員となっています。区費職員数は19名で、とりあえず引き上げの話はまだ出ていません。事務職員会は都費と区費で別組織になっており、都費事務職員会は毎月1回の定例会、及び毎月1回の研究会を主な活動としています。役員は会長(1名)・副会長(1名)・庶務・会計・厚生・研究(それぞれ若干名)となっており、会員は3年に1度は必ず何かの役員に就くことになっています。

研究会は北区教育会に属しており、毎年3月に研究発表を行っています。また平成11年度に 転入者のための学校事務案内(事務職員用) 平成12年度に 教員のための北区学校事務案内(教員用)を発行し、研究会において毎年改訂を行っています。

2. 研究活動について

研究会は毎月第2金曜に行っており、全員が参加します。通常年度当初にテーマを決め、2～3の分科会に分かれることが多く、昨年度までの研究内容は表の通りです。

今年については3つの分科会に分かれ、第1分科会は『学校の統合と学校事務』、第2分科会は『「環境」「健康」と学校事務』、第3分科会は『学校の個人情報保護の推進』というテーマで研究を進めてきました。

研究の内容は第2分科会では平成17年11月に群馬県笠懸東小の近藤氏を講師に招き「シックスクール勉強会」を行っており、他の分科会も例年になく充実したものとなったと思われます。

研究したものについては3月3日(金)「北とぴあ」において発表をする予定になっていますので、機会がありましたら参加していただきたいと思えます。

なお、今までの研究内容については一部 HP に掲載していますのでご意見を頂ければ幸いです。

【北区中学校事務職員会 HP】

<http://www.kita-tky.ed.jp/~jhjim/>

平成17年度	学校の統合と学校事務 「環境」「健康」と学校事務 学校の個人情報保護の推進
16	学校事務の環境コミュニケーションの可能性について 日常事務改善 事務案内及び様式集改訂
15	学校環境配慮を広げるために - グリーン購入を通して考える - 私費会計について
14	ISO14001導入と学校事務 - ISO14001で「持続可能な社会」へ旅するために - 学校の物品管理事務の改善
13	学校事務案内と教員のための事務案内 ホームページを作る
12	教員のための「北区学校事務案内」 「総合的な学習の時間」と事務職員とのかかわりについて
11	転入者のための「北区学校事務案内」 これからの学校施設について?
10	パソコン研修 1～5 これからの学校施設について(埼玉県立伊奈総合高等学校・東京都中央区立晴海中学校・東京都立北養護学校・障害スポーツセンター)
9	学校事務の諸問題について(予算QアンドA、Excel97及びLotus123を使った備品管理) 予算のたてかたについて
8	学校施設・設備の基礎知識について 日常事務の改善について(複合施設、公文書館)
7	文書管理の研究 - 文書分類表・学校文書取扱規程 日常事務の改善(監査について)
6	文書管理について - 「文書分類表(試案)」を中心とし 父母負担教材の実態について
5	財務電算をめぐる諸問題 公費出支出についての諸問題
4	財務電算をめぐる諸問題 学校事務処理上の諸問題 公費出支出についての諸問題
3	公費支出に伴うトラブル解決集 財務電算をめぐる諸問題 人事異動時のマニュアル
2	自治体の事業別予算 財務事務の電算化 研究集録索引作成
平成元年度	共済年金制度 諸手続き添付書類一覧の作成 地方公務員法

仲間だけに教えて

三鷹市

三鷹で、特に有名な場所といえば、三鷹の森ジブリ美術館と井の頭恩賜公園でしょう。そこで、この2ヶ所を気持ちよく回る散歩コースを、皆様だけにお教えしたいと思います。

まず、JR三鷹駅で南口に下車してください。ここから、ジブリ美術館行きバスも利用できますが、晴れた日には玉川上水沿いに「風の散歩道」を歩くのがよいでしょう。途中、太宰治の碑や山本有三記念館があります。太宰治は三鷹に住んでいた頃に「人間失格」や「斜陽」を書いたそうです。

10分ほど歩くと吉祥寺通りに出ますから、右に行くと、5分でジブリ美術館に到着。入口にはかわいい建物があり、トトロがお出迎えしてくれますよ。

三鷹の森ジブリ美術館

まず、入場するにはチケットがいりますね。ところが、ジブリでは売ってないんです。事前に、コンビニのローソンで購入しないとダメ。毎月10日から翌月分を受け付けるので、なるべく早く予約したほうがいいかも。開館から4年が経ち、最近では外国からのアニメファンも多いようです。

定休日は火曜日。入場料は、大人1000円。詳しいことはジブリのホームページをみてね。

ラ・フォルテ

優雅なランチタイムをすごしたいと思うあなたにお勧めなのが、このレストラン。ジブリ美術館へ行く途中、バス停「万助橋」のそばにあります。

新聞や雑誌でも紹介されたイタリア料理の店。オーナーが国立音大の講師というだけあって、地下にミニコンサートホールがあり、クラシックの演奏会も開かれるそうです。

パスタには目がないというあなた、ぱっちぐーですぞ。Tel: 0422 - 79 - 7307

井の頭恩賜公園

帰りも、バスを利用せず、吉祥寺通りを10分ほど歩くと、左側に井の頭自然文化園、右側には井の頭公園が見えてきます。気ままに散策すれば、心も体もリフレッシュ。井の頭池の「かるがも」もかわいいですよ。二人ならボートでしょう（一人だとさびしいかも）。公園を抜けると吉祥寺駅まで、小粋なショッピングストリートがあります。お茶でも飲んで、さあ帰りますか。